IPAC東京シンポジウム



私が共同会長を務める「人権外交を超党派で 考える議員連盟」と、30ヵ国が参加する国際議員 連盟「IPAC(対中政策に関する列国議会連盟)」 の共催で、「IPAC東京シンポジウム」を議員会館 内の国際会議場で開催しました。

イギリスからトラス元首相、 オーストラリアからモリソン元首 相、ベルギーからフェルホフス タット元首相と、3人の首相経 験者のほか、イギリス、カナダ、 台湾から国会議員が参加し、日本

からも与野党を超えた多くの議員の参加のもと、 有意義なシンポジウムとなりました。

近年、新疆ウイグル、チベット、南モンゴル、香 港、ミャンマー等では、信教の自由への侵害や、 強制収監をはじめとする深刻な人権侵害が発生 しています。

今回のシンポジウムでは、当事者からの人権侵 害の実態報告もありました。自らの身の危険のリ スクもある中、勇気を持って報告頂いた皆さんに 感謝です。

「人権」は、各国の内政問題にとどまるものでは なく、自由や民主主義を重んじる世界が連携して 取り組むべき問題です。

不当な逮捕や収監に、日本のカメラやAI技術 等が使われていたり、日本の企業の製品が強制 労働等により作られている実態もあります。

このような間接的な人権侵害への加担を防ぐた めにも、人権デューディリジェンス法(人権に配 慮した取り組み)や、人権侵害加害者に対する 制裁法の必要性が確認されました。

G7の中で人権侵害制裁法を持たない国は日 本だけ。制裁は目的ではなく抑止のための手 段、という他国の報告も印象的でした。

共同声明で改めて連携の必要性を確認し、閉 幕しました。



さくらんぼ授粉作業



全東北空手道選手権大会 はがちゃんと語る会



(山形市)





inやまがた



女性座談会(河北町)



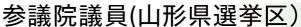


国政報告会(高畠町)



「イタリアの最も美しい村」

トロペア市のマクリ・ジョバン二市長と



発行元: 舟山やすえ事務所

〒990-0039 山形県山形市香澄町3丁目2番1号

山交ビル8階 TEL:023-627-2780 FAX: 023-674-0278

2023年 Vol.37 春、号

※後半国会でも政策先導を!

FUNAYAMA YASUE REPORT



給料が上がる経済を

中小零細企業が賃上げできる環境の確保に 向けて、まずは電気代引き下げやインフレ手当 支給を実現するよう求めました。

また、「物価上昇を上回る賃上げ」が実現する までは、増税を止めるよう訴えました。

不公平税制の是正を

全国で2百人いるかどうかという30億円超の 高所得者を対象とした課税強化の税制改正で は不十分であり、国民民主党が繰り返し主張し、 岸田総理自身も総裁選で掲げた「1億円の壁の 打破」を実行に移すよう求めました。

食料安全保障の確立を

農業の担い手や農地減少の原因が低所得に ある点を指摘し、総理の認識を質したところ、そ れを認める答弁がありました。

それを受けて、現下の飼肥料価格高騰に対す る価格転嫁対策を要請するとともに、EUの新た な共通農業政策で、「経済的に成り立つ農業収 入の確保支援」が掲げられ、「所得支持」へと大 きく舵が切られていることを紹介した上で、我が 国でも大胆な政策転換を行うよう求めました。

▲子育て予算倍増を

総理が突如掲げた「異次元の少子化対策」が 看板倒れに終わらないよう、子育て予算倍増の 具体的な工程を早急に示すように迫りました。

また、子育て支援の財源として国民民主党が 提案してきた「教育国債」について検討を進める よう要請しました。

国の責任で公共交通の維持を

高齢者等の交通弱者の足として、またカーボ ンニュートラル実現に向けて、鉄道の役割を再 評価すべきです。

EUでは域内全体の詳細な交通ネットワーク計 画を策定している実態を紹介し、国の責任で具 体的な計画を作るよう求めました。また、予算拡 充を訴えたところ、総理から「国として予算拡充 に努力するにとを約束する答弁がありました。

昨年8月の豪雨で甚大な被害を受 けたIR米坂線が、このまま廃止されな いかとの不安が拡がっています。斉藤 国土交通大臣からは「元に戻すのを りましたが、災害復旧への国の関与を 引き続き求めてまいります。





(三川町)

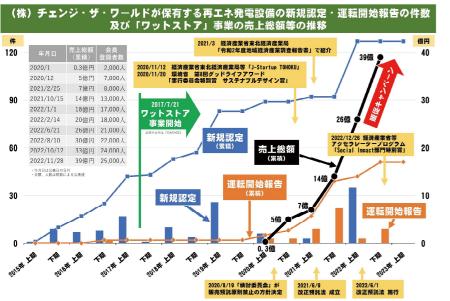


シリア大地震 | 募金活動





酒田市「チェンジ・ザ・ワールド社」破綻〜国会でも問題提起



2月27日に、酒田市に本社を置く株式会社チェン ジ・ザ・ワールド(以下、チェンジ社)が、負債総額38 億円超、債権者約1万2千人に上る破産手続の申 立てを東京地裁に行いました。

太陽光等の再エネ発電設備を小口販売し、売電 収入を還元するというチェンジ社の「ワットストア」 事業は、昨年6月に施行された「預託等取引に関す る法律(預託法)」で原則禁止となった販売預託に 該当していた疑いが濃厚です。

チェンジ社の破産に関しては、いくつもの問題が 重なっています。

まずは、会社経営がずさんだったということ。派手 な販促事業を繰り返し、売上を伸ばしてはいたもの の、社会保険料未払いや税金滞納が噂されている 上、売上拡大に比して発電設備の稼働が進んでお らず、実際に、設備設置の見通しさえ立たないまま 予約販売が進められていたケースも指摘される等、 そもそもビジネスモデルとして成立していたのか、 疑念が拭えません。

チェンジ社は、預託法に準拠した形で 事業継続できないことを破産理由に挙 げ、預託法違反の指摘を受けていることも 認めていますが、そうであれば尚更、その 後も事業を続け被害を拡大させた責任は 厳しく問われるべきです。

一方で、国の対応にも問題が複数あっ たと考えます。

2020年8月に「検討委員会」が販売預 託原則禁止を打ち出し、法制化の動きが 始まっていた状況下で、同年11月、経済産 業省東北経済産業局が「J-Startup TOHOHU」にチェンジ社を選定、環境省 がグッドライフアワードで授賞、破綻直前

の昨年12月にも、経済産業省が授賞を行いました。 また、環境省の広報ページ「再エネスタート」でも、 「ワットストア」事業が紹介されていました。

この間、急激に売上げを伸ばし ていることからも、関係省庁のお 墨付きが事業拡大を後押しした 側面が否めません。

また、預託法が施行された昨年 6月以降も、チェンジ社が様々な販 促キャンペーンを展開していたこ とから、消費者庁が放置していた ことの責任を問う声が債権者から 拡がっています。



3月16日の消費者問題に関する特別委員会で質問

河野消費者担当大臣からは、大臣自身が責任を 持って今後の対応を検討していくことを約束する答 弁があり、早速、閣僚懇談会で各大臣に対して、対 応を要請して頂きました。

チェンジ社の発電施設の多くは、農地に支 柱を立て、その上部空間に太陽光パネルを設 置する「営農型太陽光発電」でした。これは「ソ ーラーシェアリング」とも呼ばれ、太陽光を農 業生産と発電とで共有する取り組みです。

支柱部分の農地は「一時転用」許可が必要 で、当然、その下の農地での営農は必須条件 ですが、農業生産と売電による収入を併せる ことで、農業・農村の所得向上とエネルギー確 保につながる、まさに一石二鳥の取り組みで もあります。

多くの事業者は、真面目に取り組んでいますが、中 には、①パネル下での営農が行われていないもの、 ②発電設備の認定を受けながら転用手続きが進ま ず荒れ地のまま放置されているもの、③所有者が代 わっても変更申請も行われず、権利関係が確認でき ないもの、等もかなり見受けられます。 ▼ ▼ ▼

3月17日の農林水産委員会で質問

国や県、農業委員会のチェックの甘さが不正の温 床になっていると指摘し、野村農林水産大臣からは、 運用の厳格化も含めて関係省庁とも連携して検討さ せる、との答弁がありました。

所得制限撤廃を政府が明記。子育て支援拡充へ。

政府は、岸田首相が掲げる「異次元の少子化対策」の具体案となる「こども・子育て 政策の強化について(試案)」を3月31日に発表しました。この中では、児童手当の拡 充に向け、現在は「中学校卒業まで」となっている支給対象を「18歳まで」に延ばすこ とや所得制限の撤廃等、国民民主党が訴えてきた内容が反映されています。

引き続き、内容の拡充に加え、こども国債(教育国債)等による財源のあり方を提案していきます。

国民民主党は訴えます!

児童手当の

- ①支給対象年齢をのばす
- ②支給額をふやす
- ❸所得制限をはずす

「所得制限撤廃・給付金非課税法案」に ついてくわしくはこちら



2020 11月~

矢田わか子議員(当時)などが国会質疑で子育て支援制 度の所得制限について問題提起 児童手当の所得制限撤廃を衆院選の公約に! 2021 10月 6月 「所得制限撤廃法案」を提出(一回目) 7月 所得制限撤廃を参院選の公約に!

> 「所得制限撤廃法案」を提出(二回目) 小倉少子化担当大臣に所得制限撤廃を申し入れ

1月 「所得制限撤廃・給付金非課税法案」(障がい児福祉を含む)を提出





やまがた政治塾 来たれ挑戦者!



元同僚で、今でも本当に親しくお付き合いしている菅野 志桜里さんをゲストに迎え、志桜里さんの講演、私との対 談、質疑応答まで、たっぷり2時間超の長丁場となりました が、本当に多くの皆さんから活発な意見を頂き、楽しく有意 義な会となりました。

ご参加頂いた塾生の皆さま、ありがとうございました♪

第3回

5月14日(日)14時~ 会場 山形グランドホテル

テクノロジーが日本・山形を動かす ~これからの未来予想図と政治の役割~



8月9日 (水) 夕刻 (詳細調整中) 会場 パレスグランデール



第3回 東京大学准教授 メディアアーティスト 菅野 裕介氏 落合 陽一氏 周 角谷 浩一氏